

アメリカにおける在宅ホスピスの実際



ラプレツィオーサ 伸子 先生

(ジェファーソンヘルス・
ホームケア・ホスピス、米国)

ホスピス緩和ケア認定看護師
小児ホスピス緩和ケア認定看護師

お問い合わせ
東京医科歯科大学大学院
保健衛生学研究科
看護キャリアパスウェイ教育研究
センター

HP: <http://www.tmdncp.com>
e-mail: office.ncp@tmd.ac.jp
Facebook:
<http://www.facebook.com/careerpathwaycenter>

2025年には日本の人口の約30%が高齢者で占められ、約100万人が在宅医療を受けるといわれています。今後在宅で終末期を迎える患者は、加速度的に増加してゆくでしょう。この講演会では、日本に先んじて在宅ホスピスを推進している米国の実践事例をご紹介します。日本の在宅ホスピスにおける看護師の実践について考えたいと思います。

演題 アメリカにおける在宅ホスピスの実際

講師 ラプレツィオーサ 伸子 先生

(ジェファーソンヘルス・ホームケア・ホスピス、米国)

日時 2018年3月20日(火) 17:30-19:00

場所 東京医科歯科大学 3号館 18階 講義室1

対象 テーマに興味・関心のある医療職

本学の学生（履修生、学部学生、大学院生）及び教職員

定員 30名（先着順）

参加費 無料

お申込 下記の申し込みフォームに必要事項をご入力ください。

<https://jp.surveymonkey.com/r/20180320>



当日参加も可能ですが、資料準備等ございますので
事前申込みにご協力ください。

主催: 東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 看護キャリアパスウェイ教育研究センター

共催: 東京医科歯科大学 がんエンドオブライフケア看護学、医学部附属病院看護部、未来がん医療プロフェッショナル養成プラン (限不同)